

ラーニング・デザイン・セッション

受講者一人一人が自分自身で「学びの場」をデザインし実施できるようになるために、キックオフキャンプでの体験を素材として「学びとは何か」「学びの場における教職員と子どもたちの関わりはどういったものか」などを考え合います。

1日目 6月11日

キックオフキャンプの意図、そして、それを達成するために、キックオフキャンプがどのようにつくられていたかについて学びました。



2日目 6月12日

「初めて出会う参加者がフラットに対話ができる場をデザイン」
「経験の量や質、立場や役職の違う人が混ざっている中で、全員の学びが起こる場をデザイン」等の題目に沿って、各グループでワークショップを行いました。

様々な「場」を提供する側、「場」に参加する側の両方を体験することを通して、学校における当たり前や自分の授業がどうなのかなど、生まれてきた疑問を出し合いました。

